

令和〇年度 指定管理者制度モニタリング評価表

令和〇年〇月〇日現在 (A)

1. 施設概要

施設名			
主な事業内容			
指定管理者名		指定期間	
施設所管課		所属長名	

2. 目標・指標

施設の設置目的					
施設のありたい姿					
指標					
目標					

3. 各項目における評価

	項目	説明	評価
有効性	指定事業の実施	協定書や仕様書に定められた取組ができたか。	
	自主事業の実施	指定管理者の提案による利用者満足度向上等のための自主事業を実施できたか。	
	利用者ニーズの把握	利用者のニーズを把握し、事業実施や新たな取組に生かすことができているか。	
	市民等の参画	施設運営や取組の実施に際して、市民や利用者の参画が得られたか。	
	事業の効果	指定管理者が実施した事業に効果があったか。	
	目標の達成度	施設における目標の達成度はどうだったか。	
	パートナーシップ	パートナーとして市と協働が図れているか。	
効率性	施設の保守管理	施設の保守、破損等の修繕を適正に実施できたか。	
	経費削減・環境配慮の取組	経費削減や環境配慮につながる取組を実施しているか。	
	利用率向上の取組	利用者増や収入増につながる取組を実施しているか。	
	施設の経営状況	施設における経営状況が適正であるか。	
	待遇・サービス	利用者に対する待遇やサービスが良かったか。	
適正性	法令遵守	施設の管理運営や設備点検などが、法令等に沿って適正に実施されているか。	
	指定管理者の経営状況	指定管理を行っている事業者本体の経営状況が適正であるか。	
	危機管理	事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか。	
	備品・文書管理	備品や施設の管理運営を行う上で生じた文書等を適切に管理しているか。	
	従事者の育成	従事者に対する育成や研修が十分に実施されているか。	

評価の凡例 S・・・特に優れている。A・・・優れている。B・・・標準である。C・・・改善が必要である。
 ※適正性については、「適正」もしくは「改善要」のどちらかで評価する。

<評価する上で参考となるデータ、実績など>

4. 総評

施設所管課の所見

<実績・成果>

<課題>

<課題に対する改善の方向性>

指定管理者からの所見

<事業実施や施設管理を振り返って>

<市とのパートナーシップ(協働)を振り返って>

双方の意見を踏まえた今後の方向性